

「木曽広域連合 ごみ焼却(熱回収)施設整備工事」の火入れ式を行いました

現場設備工事の完了による今後の試運転に先立ち、本設備の安全と円滑な運転を祈念して、12月20日(水)に施工業者主催による火入れ式が執り行われました。

当日は晴天の下、村上淳長野県議会議員、増田隆志木曽地域振興局長をはじめ、施工者のエスエヌ環境テクノロジー株式会社、地元関係者など総勢40余名に出席していただき、施主である木曽広域連合長と施工者の代表による「火入れの儀」などの神事を行い安全を祈願しました。



点火スイッチが押され、炉内に初めて火が入り「乾燥焚き」が開始されると、参列者から大きな拍手が湧き起こりました。



施主あいさつ
原 木曽広域連合長



来賓あいさつ
村上 長野県議会議員



来賓あいさつ
増田 木曽地域振興局



主催者あいさつ
E&N環境テクノロジー(株)
下田 代表取締役社長

平成28年9月に着手してから、これまで順調に工事が進捗し1月9日より新施設で「可燃ごみ」の受け入れを開始しました。実際にごみを燃やしながら各種性能試験を実施するとともに4月からの本稼働に向けて試運転を始めています。

木曽広域連合ホームページでは新しい施設のご利用方法を紹介するとともに、受入可能日・受入時間・手数料などをお知らせしています。 <http://www.kisoji.com/kisokoiki/>
又、建設工事の概要・進捗状況も公開していますので、ぜひご覧ください。

裏面もご覧ください

ガラスびんの色の見分け方について

木曾クリーンセンターでは、ガラスびんリサイクルの色別（透明・茶色・黒・緑色・その他のびん）をカラー写真でホームページに掲載しています。

（特に色分別が分かりにくい「緑色」のピン掲載）

ホームページの〈空きびん色別サンプル〉のカラー写真をご覧ください。ガラスびんの色分別にご協力ください。

*リンク先：木曾広域連合ホームページ <http://www.kisoji.com/kisokoiki/> ⇒ お知らせ ⇒ 〈空きびん色別サンプル〉写真をクリックしてください。



リサイクル回収できる「ガラスびん」（水洗いした物）

- ・飲料用のびん：ビールびん・ジュースのびん・コーヒー・しょう油びん、など
- ・食料用のびん：ジャム・海苔や佃煮等のびん・びん詰食品のびん、など
- ・化粧品のびん：化粧水のびん・整髪料のびん・化粧クリームのびん、など



リサイクル回収に出せない「ガラスびん」

- ・板ガラスや飲食用びん以外のびんは、製法や素材が違うため、飲食用のびんに再生することはできません。
 - ・飲料用以外のびん：芳香剤のびん・塗料のびん・鋳物オイルのびん、など
 - ・びん以外のガラス：窓ガラス、ガラスの食器、コップ、ガラスの置物、など
 - ・強化ガラスのびん：哺乳びん・計量カップ・実験器具・保冷びん、など
 - ・乳白色のびん：軟膏のびん・焼酎のびん、など
- （乳白色のびんは、割れた時に陶器と区別がつかないためリサイクルできませんが「すりガラス」のびんはリサイクルできます）



農薬・薬品

- ・農薬・薬品等が入っていたびん

農薬や薬品、シンナーなどが入っていたびんは、中身が入っていないでも「薬品」が残ったり染み込んでいると、リサイクルすることも不燃ごみとして処理することもできません。



（農薬や薬品を購入されたお店、又は取り扱っているお店で処理方法をご相談ください）

*ご不明な点は木曾クリーンセンターまたは、お住まいの町村役場へご確認をお願いします。

《木曾クリーンセンター 電話 0264-24-3131》

裏面もご覧ください→